

地域振興県土警察常任委員会・陳情

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
30年－16 (30.7.10)	県土整備	<p><b>西日本豪雨災害に係る対応及び意見書の提出について</b></p> <p>▶陳情理由 報道されているように、西日本を襲った記録的豪雨によって、各地で土砂崩れや洪水被害が起き、7月10日時点では13府県で死者132人、心肺停止3人、行方不明や連絡が取れない人は74人に上るといふ。鳥取県でも、大雨が原因と見られる無念な知らせが聞かれた。まず、この度の被害に遭われた方に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げる。</p> <p>この度、日本の広い範囲における長時間の降雨は、台湾から沖縄付近の海で7月3日から6日にかけて発生した大量の温暖な水蒸気を含んだ空気が南西風に乗って北東方向に進み、本州付近に停滞していた梅雨前線に供給され続けた結果、前線が活発化したことによるものである。海外メディアを見渡しても、この度の大雨は、写真とともに未曾有のものだと報じられていた。</p> <p>この陳情を起案している7月10日、梅雨明けした被災地は各地で真夏日になった。72時間の救命ラインを過ぎ、食糧・水不足による体力低下が心配される。広い範囲で断水や停電が続いており、大量の泥や水も、消防や自衛隊による救出活動を困難にしている。各地で救助活動をされている方、ボランティア活動をされている方には頭が下がる思いであり、一日も早い復旧を心から祈る次第である。</p> <p>この度の災害では、鳥取県でも、因美線の土砂崩れによる運休、国道373号の崖崩れ、鳥取道の時間雨量超過による通行止めで多くの人に影響が及んだ。米子道でも通行止めが発生し、物流網が麻痺し、マクドナルドやはなまるうどん、丸亀製麺など大手チェーン店では、材料を調達できず、休業したところもあった。セントラルキッチンや、県外に材料を頼る弱さが露呈した形である。コンビニエンスストアやスーパーマーケットでは、パンや生鮮食品を中心に品切れが続出し、まさに鳥取県が陸の孤島状態になった。</p>	足羽 佑太 (倉吉市)	

地域振興県土警察常任委員会・陳情

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
		<p>鳥取市吉成南町でも、清水川の排水ポンプが稼働せず、地域住民は82棟が床上ないし床下浸水の大きな被害を受けた。                  そのような中、平井知事が、岡山・広島両県の支援に向け、鳥取県が中心となってセンター機能を担ったり、9月定例会を待てないと補正予算を専決処分する構えを見せたり、被災者の気持ちに寄り添おうとされている点は、大変に評価されるべきだと思う。鳥取県のヘリコプターが被災地で人命救助をしている姿も新聞報道されていて、本当に誇れることだと思った。                  このような甚大な被害を踏まえ、次のとおり陳情する。</p> <p><b>▶陳情事項</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 鳥取県として、鳥取県内のハザードマップによる被害想定 の適切性を改めて評価するなど、その妥当性等を再点検すること。</li> <li>2 鳥取県として、鳥取市吉成南町における洪水被害について、 予備ポンプの増設など災害に強い町への取組を進めるとともに、 公の営造物の瑕疵による被害として被災地域への補償・助成を 検討すること。</li> <li>3 岡山県倉敷市真備町をはじめとする甚大な被害地域に対する 格別の財政支援、被災者の住居確保等に係る手当の拡大を 求める意見書を、鳥取県議会から国に対して提出すること。</li> </ol>		